

2024. 6. 18

報道関係者 各位

<配信枚数1枚>

**びわこ・くさつキャンパス (BKC) 開設 30 周年記念事業
身体圏研究連続シンポジウム****『学際共創ハブとしての身体圏～身体運動・体内環境・ELSI から総合知を考える～』**

立命館大学びわこ・くさつキャンパス(以下、BKC)は、2024 年 4 月に開設 30 周年を迎えました。この節目を記念して、2024 年 6 月 26 日(水)に BKC で身体圏研究連続シンポジウム(第2回目)『学際共創ハブとしての身体圏～身体運動・体内環境・ELSI から総合知を考える～』を開催いたします。

Society 5.0 の進展により現実と仮想が融合する世界で、健康や QOL の向上(=ウェルビーイング)が重要な課題となっています。その課題に対応するため、立命館大学はスポーツ健康科学を核とした新たな研究領域「身体圏研究」を創成します。この研究領域では、身体と各種環境(加齢・栄養などの身体内部、社会、現実・バーチャル)との関係が人の心身にどのような影響を与え、ウェルビーイングにどのように繋がるかを総合知ならびに学際共創から探究します。

2024 年 4 月 24 日に実施した第 1 回では、新たな研究領域(身体圏研究)の定義と具体的な社会像について、自然科学、人文社会科学双方の側面から明らかにしました。第 2 回となる本シンポジウムでは、身体運動・体内環境・ELSI の観点から身体圏研究について専門家の知見をもとに更に深めます。

記

- 日 時 : 2024 年 6 月 26 日(水) 13:30～17:20
- 会 場 : ・立命館大学びわこ・くさつキャンパス (滋賀県草津市野路東 1-1-1)
ローム記念館 大会議室 (5 階)
・オンライン同時配信(Zoom)
- 登壇者 : 伊坂 忠夫 (立命館大学 副学長／スポーツ健康科学総合研究所 所長)
Philip Atherton (ノッティンガム大学 教授／
立命館大学 総合科学技術研究機構 客員教授・RARA フェロー)
藤田 聡 (立命館大学 スポーツ健康科学部 教授・RARA アソシエイトフェロー)
三浦 克之 (滋賀医科大学 医学部 教授／NCD 疫学研究センター センター長)
山下 大介 (株式会社プライバシーテック 代表取締役)
Lailani Alcantara (立命館アジア太平洋大学 教授／
インクルーシブ・リーダーシップセンター(CIL)実施責任者)
定藤 規弘 (立命館大学 総合科学技術研究機構 教授・RARA フェロー／
生理学研究所 教授)
荒井 秀典 (立命館大学 総合科学技術研究機構 教授・RARA フェロー／
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長)
- 対 象 : 研究者・学生・一般のみなさま
- 費 用 : 無料
- 参加申込 : 以下 URL より参加申込(申込締切:2024 年 6 月 26 日(水)12 時まで)
<https://bit.ly/spo240626>
- 共 催 : 立命館大学スポーツ健康科学総合研究所、立命館先進研究アカデミー(RARA)
- 協 力 : アクティブライフ共創コンソーシアム

以上

本リリースの配布先: 京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ

●取材・内容についてのお問合せ先

立命館大学広報課 担当:勝屋 TEL075-813-8300 r-koho@st.ritsume.ac.jp

※取材のご希望がある場合、6 月 25 日(火)まで広報課担当者までご連絡ください。